

ダイワ／アムンディ 食糧増産関連ファンド

運用報告書（全体版） 第 9 期

（決算日 2020年6月12日）
（作成対象期間 2019年6月13日～2020年6月12日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約10年間（2011年6月13日～2021年6月11日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ. アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）の受益証券 ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の30％以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIコクサイ指数(円換算)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額 総
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
5期末(2016年6月13日)	円 10,466	円 0	% △20.1	17,256	% △19.1	% 0.1	% 98.7	百万円 1,908
6期末(2017年6月12日)	11,134	700	13.1	20,647	19.6	0.0	98.7	1,659
7期末(2018年6月12日)	11,833	100	7.2	23,035	11.6	－	99.5	1,394
8期末(2019年6月12日)	11,396	0	△ 3.7	22,836	△ 0.9	－	99.1	1,100
9期末(2020年6月12日)	9,805	0	△14.0	22,517	△ 1.4	－	98.7	835

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIコクサイ指数（円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数（米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

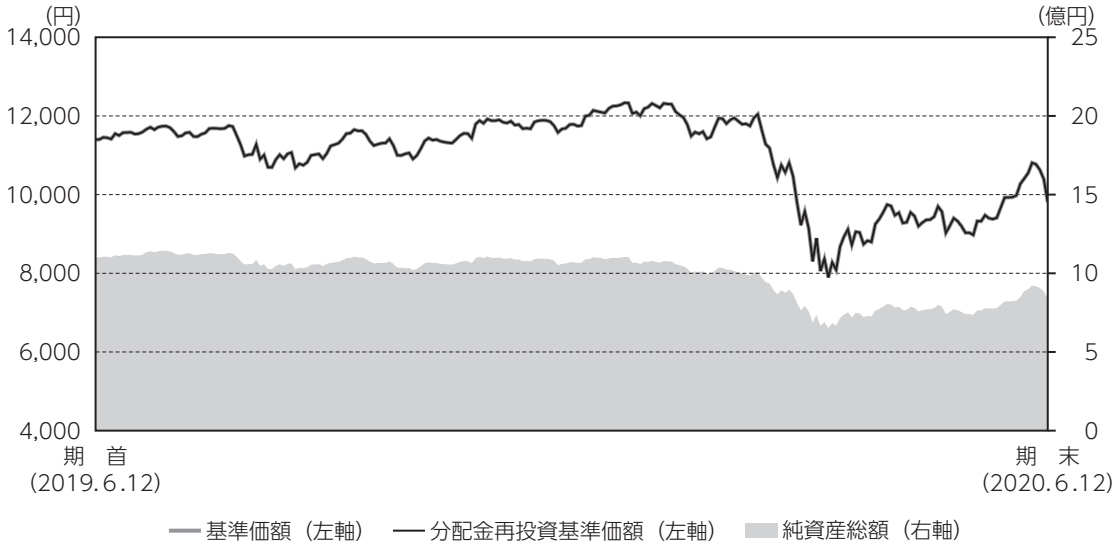
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期 首：11,396円

期 末：9,805円（分配金0円）

騰落率：△14.0%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、保有銘柄の株価が下落したことや米ドルおよびユーロに対して円高が進行したことなどがマイナス要因となり、下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額	MSCIコクサイ指数(円換算)		公 社 債 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2019年 6 月12日	円 11,396	% －	22,836	% －	% 99.1
6 月末	11,592	1.7	22,965	0.6	98.7
7 月末	11,754	3.1	23,563	3.2	99.1
8 月末	10,998	△ 3.5	22,353	△ 2.1	98.7
9 月末	11,312	△ 0.7	23,034	0.9	98.7
10月末	11,550	1.4	23,896	4.6	98.8
11月末	11,885	4.3	24,759	8.4	97.9
12月末	12,330	8.2	25,472	11.5	96.9
2020年 1 月末	11,600	1.8	25,484	11.6	98.7
2 月末	10,762	△ 5.6	23,440	2.6	98.2
3 月末	9,056	△20.5	19,897	△12.9	98.6
4 月末	9,699	△14.9	21,784	△ 4.6	98.7
5 月末	9,928	△12.9	22,663	△ 0.8	97.9
(期末) 2020年 6 月12日	9,805	△14.0	22,517	△ 1.4	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.6.13～2020.6.12)

■株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

グローバル株式市場は、当作成期首から2020年2月半ばにかけて、米中通商交渉の進展期待や一部セクターの好業績などを受け、堅調に推移しました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への影響が懸念されると、2月下旬から3月中旬にかけて急落しました。その後は、各国の政府や中央銀行による経済支援策などにより上昇に転じ、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

米中通商交渉の進展は農業関連株式にも追い風となりましたが、穀物価格の低迷が足かせとなり、業界再編で競争環境が改善した農業化学を除けば、株価上昇局面でも市場全体の動きに追従しにくい状況が続きました。穀物市場では、2019年春先の米国穀倉地帯での洪水の影響が懸念されましたが、その後の天候回復で在庫に大きな打撃がみられなかったこと、また年明け後の原油価格やブラジル・リアルなどの生産国通貨の下落が、大豆、コーン、砂糖などの価格に逆風となりました。畜産においては、アフリカ豚熱の中国での流行が続いているものの、米国での供給増などが価格抑制要因となりました。もっとも、小売店の店頭では新型コロナウイルスの影響による一時的な品不足の影響を受ける場面もありました。肥料は、大手需要国の買い付けの遅れなどから価格下落圧力が強い環境が続き、セクターとしても株価下落が特に大きくなりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）」の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

世界景気および農業関連株式の不透明感が強まっています。当ファンドは、米中通商協議の最終結果を見届けるまでは、農業機械などダウンサイドリスク（下振れリスク）の大きいセクターや個別銘柄への大きな集中投資を避け、慎重な運用を継続する方針です。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.6.13～2020.6.12)

■当ファンド

当ファンドは、「アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期は、「アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）」の受益証券を高位に組み入れました。

■アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

当作成期は、旧ダウ・ケミカルと旧デュポンの農薬・種苗部門を統合して2019年に上場したコルテバを2020年12月に買い増し、FMCコープ（米国の農業・薬品・食品向け特殊化学企業）も買い増しして農業化学の組入比率を引き上げました。農業サービスでは、ウィルマー・インターナショナル（シンガポールのパーム油大手）を買い増しましたが、業績が期待を下回ったバンジ（米国の食品企業）や、株価上昇で割高感の強まったケリー・グループ（アイルランドの食品添加物等の製造会社）の一部利益確定などで組入比率を引き下げました。肥料でもモザイク（世界肥料売上シェアトップクラスの米国企業）やニュートリエン（アグリウムとポタシュの合併で誕生した世界最大の肥料会社）などの一部売却で比率を下げました。地域別では、欧州の比率が低下し、アジア地域が上昇しました。

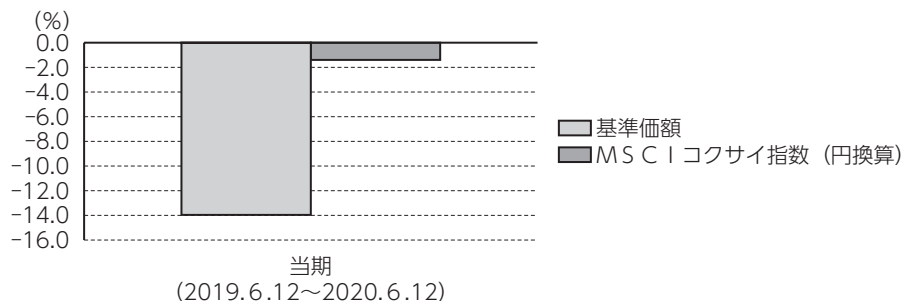
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	(円)	当 期
		2019年6月13日 ～2020年6月12日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,354

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）」の受益証券の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

穀物価格の低位推移を前提とした戦略を継続する方針です。マクロ経済環境にも不確定要因が残っており、当ファンドは、農業機械や肥料など景気感応度の高い事業を持つセクターや個別銘柄への大きな集中を避ける方針です。飼料費用低下が恩恵となる畜産においても、鶏肉の供給過剰などで見通しはまだまだ模様であり、個別の状況に十分配慮した慎重な運用を継続します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

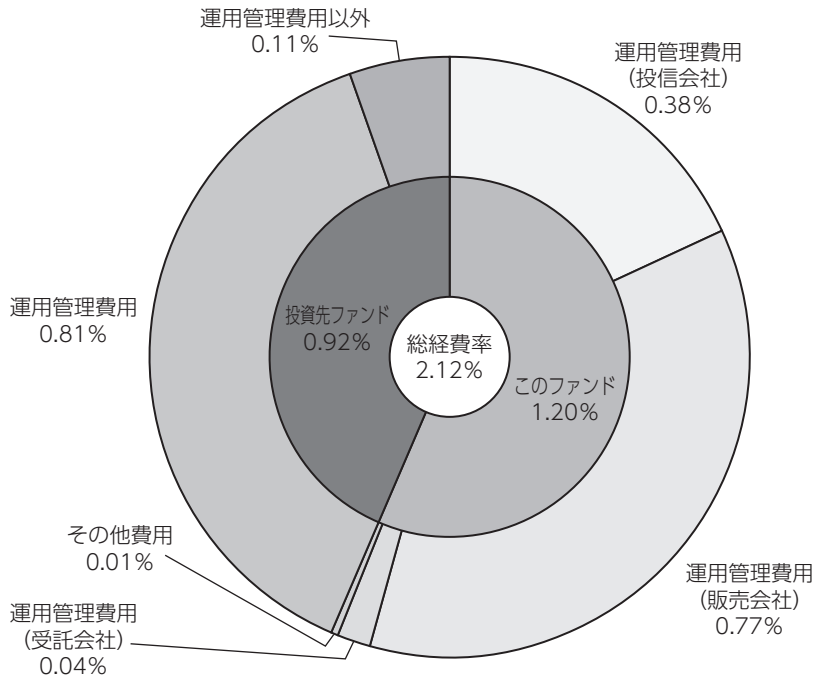
項 目	当期 (2019.6.13～2020.6.12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	130円	1.187%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,966円です。
(投 信 会 社)	(42)	(0.383)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(84)	(0.766)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.038)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.008	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	131	1.195	

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.12%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.12%
①このファンドの費用の比率	1.20%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.81%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
 投資信託受益証券

(2019年6月13日から2020年6月12日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
		44,175.38	75,000	126,063.54	223,000

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
国内投資信託受益証券 アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド (適格機関投資家専用)	千口 550,170.222	千円 824,815	% 98.7

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 164	千口 164	千円 167

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年6月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	824,815	98.0
ダイワ・マネー・マザーファンド	167	0.0
コール・ローン等、その他	16,242	2.0
投資信託財産総額	841,225	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年6月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	841,225,071円
コール・ローン等	16,242,307
投資信託受益証券(評価額)	824,815,196
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	167,568
(B) 負債	5,387,792
未払解約金	1,015
未払信託報酬	5,349,822
その他未払費用	36,955
(C) 純資産総額(A－B)	835,837,279
元本	852,487,999
次期繰越損益金	△ 16,650,720
(D) 受益権総口数	852,487,999口
1万口当り基準価額(C／D)	9,805円

* 期首における元本額は965,311,488円、当作成期間中における追加設定元本額は48,021,154円、同解約元本額は160,844,643円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は9,805円です。
 * 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は16,650,720円です。

■損益の状況

当期 自2019年6月13日 至2020年6月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 7,932円
受取利息	844
支払利息	△ 8,776
(B) 有価証券売買損益	△ 119,546,730
売買益	11,390,948
売買損	△ 130,937,678
(C) 信託報酬等	△ 11,827,782
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 131,382,444
(E) 前期繰越損益金	72,733,871
(F) 追加信託差損益金	41,997,853
(配当等相当額)	(75,978,623)
(売買損益相当額)	(△ 33,980,770)
(G) 合計(D + E + F)	△ 16,650,720
次期繰越損益金(G)	△ 16,650,720
追加信託差損益金	41,997,853
(配当等相当額)	(75,978,623)
(売買損益相当額)	(△ 33,980,770)
分配準備積立金	124,775,885
繰越損益金	△ 183,424,458

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	75,978,623
(d) 分配準備積立金	124,775,885
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	200,754,508
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	200,754,508
(h) 受益権総口数	852,487,999口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／アムンディ食糧増産関連ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2020年6月12日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2019年6月13日～2020年6月12日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2020年6月12日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（68,046,834千口）の内容です。

国内その他有価証券

	2020年6月12日現在	
	評価額	比率
	千円	%
国内短期社債等	999,978	<1.4>

（注1）< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第15期（決算日 2019年12月9日）

（作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

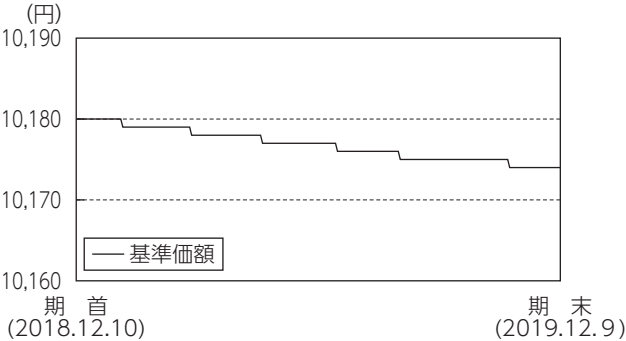
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
	円	%	%
(期首)2018年12月10日	10,180	—	—
12月末	10,180	0.0	—
2019年 1 月末	10,179	△0.0	—
2 月末	10,179	△0.0	—
3 月末	10,178	△0.0	—
4 月末	10,178	△0.0	—
5 月末	10,177	△0.0	—
6 月末	10,176	△0.0	—
7 月末	10,176	△0.0	—
8 月末	10,175	△0.0	—
9 月末	10,175	△0.0	—
10月末	10,175	△0.0	—
11月末	10,174	△0.1	—
(期末)2019年12月 9 日	10,174	△0.1	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,180円 期末：10,174円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 350,004	千円 — (350,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国内短期社債等	千円 238,999,542	千円 238,999,547 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

当 期			期 末		
買 付			売 付		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
801 国庫短期証券 2019/3/18		千円 350,004			千円

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
国内その他有価証券

	当 期		期 末	
	評 価	額 比	率	
	千円		%	
国内短期社債等	999,997		<1.2>	

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項 目	当 期		期 末	
	評 価	額 比	率	
	千円		%	
コール・ローン等、その他	83,690,918		100.0	
投資信託財産総額	83,690,918		100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	83,690,918,350円
コール・ローン等	82,690,920,679
現先取引(その他有価証券)	999,997,671
(B) 負債	51,646
その他未払費用	51,646
(C) 純資産総額(A－B)	83,690,866,704
元本	82,259,129,638
次期繰越損益金	1,431,737,066
(D) 受益権総口数	82,259,129,638口
1万口当り基準価額(C／D)	10,174円

* 期首における元本額は78,610,288,449円、当作成期間中における追加設定元本額は112,484,550,034円、同解約元本額は108,835,708,845円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225－シフト11－ 2019－03 (適格機関投資家専用) 1,850,319,411円、ダイワ・グローバル10T関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバル10T関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワF Eグローバル・バリュエ (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワF Eグローバル・バリュエ (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ／“R I C I”[®] コモディティ・ファンド5,024,392円、U S 債券N B戦略ファンド (為替ヘッジあり／年1回決算型) 1,676円、U S 債券N B戦略ファンド (為替ヘッジなし／年1回決算型) 1,330円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>

米ドルコース981円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、D Cダイワ・マネー・ポートフォリオ4,249,607,706円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト317,107,941円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) ートリプルリターンズー 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) ートリプルリターンズー 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) ートリプルリターンズー ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) ートリプルリターンズー 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド－パラダイムシフト－9,853,995円、低リスク型アロケーションファンドⅡ (適格機関投資家専用) 4,212,646,194円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 32,678,414,397円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 31,868,647,270円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 6,946,381,074円、ダイワF Eグローバル・バリュエ株ファンド (ダイワSMA専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ／アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ109,485,524円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国M L Pファンド (毎月分配型) 米ドルコース9,817円、ダイワ米国M L Pファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国M L Pファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ980,367円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) ートリプルリターンズー通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,174円です。

■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 42,819,286円
受取利息	111,756
支払利息	△ 42,931,042
(B) その他費用	△ 2,381,736
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 45,201,022
(D) 前期繰越損益金	1,418,229,476
(E) 解約差損益金	△1,927,237,136
(F) 追加信託差損益金	1,985,945,748
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	1,431,737,066
次期繰越損益金(G)	1,431,737,066

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

アムンディ・アグリ・
アップストリーム株ファンド
(適格機関投資家専用)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式
信 託 期 間	2011年6月14日から2021年6月10日までです。
運 用 方 針	日本を除く世界の上場株式等を主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用に当たっては、C P Rアセットマネジメントに外貨建資産の運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	日本を除く世界の上場株式等
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とします。新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の20%以下とします。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。
分 配 方 針	毎決算時（年1回、原則毎年1月25日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

運用報告書（全体版）

第9期（決算日 2020年1月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	株 式 組 入 率 比	純 資 産 額 総
	円	円	%	%	百万円
5 期（2016年 1 月25日）	13,498	0	△18.3	94.7	1,923
6 期（2017年 1 月25日）	16,066	0	19.0	99.7	1,707
7 期（2018年 1 月25日）	18,676	0	16.2	94.5	1,481
8 期（2019年 1 月25日）	16,589	0	△11.2	94.0	1,100
9 期（2020年 1 月27日）	17,968	0	8.3	98.1	1,015

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

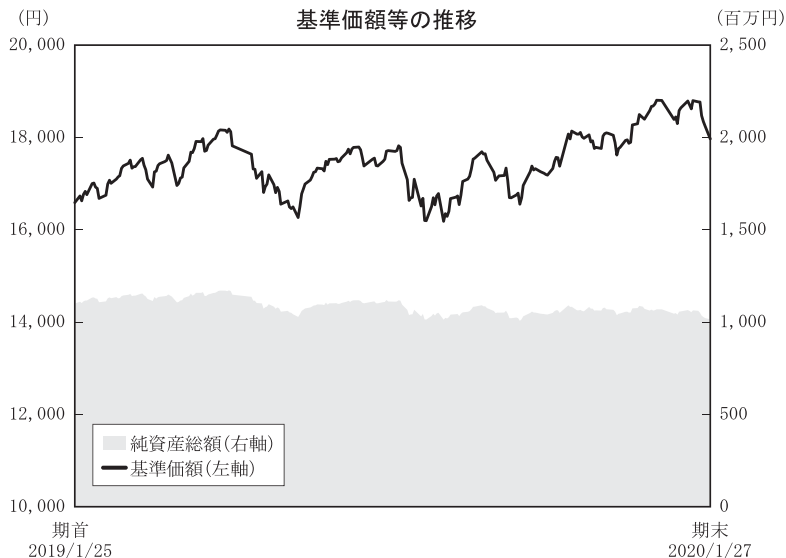
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 率 比
(期 首) 2019年 1 月25日	円 16,589	% —	% 94.0
1 月末	16,830	1.5	94.2
2 月末	17,367	4.7	93.8
3 月末	17,339	4.5	93.7
4 月末	17,818	7.4	93.5
5 月末	16,493	△ 0.6	96.1
6 月末	17,553	5.8	96.4
7 月末	17,820	7.4	95.8
8 月末	16,676	0.5	96.0
9 月末	17,176	3.5	95.2
10月末	17,559	5.8	95.0
11月末	18,090	9.0	96.2
12月末	18,802	13.3	98.1
(期 末) 2020年 1 月27日	円 17,968	% 8.3	% 98.1

（注）騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第9期首	16,589円
第9期末	17,968円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	8.3%



【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ①当期首から2019年4月にかけて、および2019年6月に主要中央銀行の緩和的な政策が好感されて株価が全般的に上昇したこと
- ②2019年9月から年末にかけて米中通商協議の進展期待で株価が全般的に上昇し、同時期に円安傾向となったこと
- ③畜産関連に好決算で大きく株価が上昇する銘柄が多かったこと

下落要因

- ①2019年5月および8月に、米中関係の悪化などから世界景気の見通しが不透明なものとなり、株価が調整したこと
- ②2019年5月から8月にかけて円高傾向となったこと
- ③肥料価格の下落で肥料関連の組入銘柄が期を通じて軟調に推移したこと

【投資環境】

<グローバル株式市場>

グローバル株式市場は、米中貿易摩擦をめぐる不透明感が嫌気されて急落する場面もありましたが、2019年9月以降は年末の米中貿易交渉の「第1段階の合意」に向けて上昇傾向となりました。企業業績は年間を通じて下方修正が続いたものの、株式市場は主要中央銀行の金融緩和政策からの追い風も受け、過去最高値を更新しました。年明け後は、新型コロナウイルスの感染者増加が景気におよぼす悪影響への警戒が高まり、株価は小反落して当期末を迎えました。通期では情報技術セクターのパフォーマンスが飛び抜けて良好であった一方、エネルギー・セクターはほぼ横ばいにとどまりました。

<農業関連株式市場>

穀物価格は、2019年3月に米国中西部を襲った洪水による減産観測などをきっかけに反発しましたが、前季の豊作を受けた高水準の在庫や米中貿易摩擦などで上値を抑えられる展開が夏場まで続きました。秋以降は米中通商合意への期待や、アルゼンチンの輸出税引き上げなどが穀物価格上昇要因となり、特に小麦が堅調でしたが、大豆は年明け後急落しました。

農業関連株式の中では、アフリカ豚熱流行による中国の豚肉生産減少が恩恵となる鶏肉生産銘柄など中心に、畜産関連が期を通じて堅調でした。農業化学関連も個別銘柄の好決算で特に10月以降大きく上昇しました。農業機械関連、農産物関連、農業サービス関連も10月以降上昇基調となりましたが、肥料関連は需要の低迷から肥料価格の下落が続いていることが嫌気され、当期末まで失望的なパフォーマンスでした。

<為替市場>

為替市場では、米中貿易摩擦への警戒やF R B（米連邦準備理事会）など主要中央銀行の金融緩和を受けて、2019年5月から8月にかけて円高・海外通貨安が進みました。特に英ポンドは、英国のE U（欧州連合）離脱をめぐる不透明感などから、対円で期初の水準から10%を超す大きな下落を記録しました。しかし、9月以降は米中の通商協議再開や、英国のE U離脱が秩序を保ったものになるとの観測から円安傾向に転換しました。F R Bが利下げを休止したこともあり、米ドル／円は期初の水準前後まで戻して当期末を迎えました。英ポンドもほぼ期初の水準を回復しました。

【ポートフォリオ】

当ファンドは、主として日本を除く世界の農業関連企業の中から主に川上分野の企業の上場株式等に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行いました。当ファンドの運用方針に基づき、株式の組入比率は高位を維持しました。

通期では為替要因はわずかにマイナスでしたが、株式要因は畜産関連を筆頭に農業サービス、農業化学、農業機械、農産物が大きなプラス寄与となりました。畜産関連ではタイソン・フーズ、D S M、ゾエティスなど、農業化学ではF M Cなどが貢献した一方、肥料関連はモザイクなどの大幅下落が足かせとなりました。

ポートフォリオでは、コルテバへの新規投資などで農業化学の組入れを引き上げました。農産物でもバリー・カレボーへの新規投資などで組入れを引き上げ、畜産でもB R Fの再投資やタイソン・フーズの買い増しなどで組入れを引き上げました。一方、肥料ではモザイクとフォスアグロの組入れを半減し、農業サービスではバンジやイングレディオンの組入れを半減、農業機械ではディアの一部売却などで組入比率を落としました。

（C P Rアセットマネジメント）

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の投資環境見通し】

＜グローバル株式市場＞

2020年の世界経済は、欧州では小幅回復が期待されるものの、米国と日本、中国では成長が鈍化することが予想されます。米イラン間の緊張や感染症の流行なども不透明感を強める要因となっています。景気成長の勢いが弱い中で株価バリュエーション面の魅力は薄れており、当ファンドは当面の株価推移に対する警戒姿勢を強めています。

＜農業関連株式市場＞

米中両国は1月に貿易交渉の「第1段階の合意」文書に署名し、関税合戦が激化するリスクは後退しました。農産物は米中間の重要な貿易品目であり、中国の米農産物輸入への障害の一つが取り除かれることは農業関連の株式にとって好材料です。一方、昨年春先の天候不順にもかかわらず、米国の穀物収穫は大きな打撃を受けず、足元の穀物在庫量は豊富です。これは遺伝子組み換え種子や肥料、農業機械などの適切な利用の恩恵といえます。これらの優れた技術力が穀物価格の上値を抑えているという状況で、恩恵を最も受けるのは畜産関連とみられます。

（CPRアセットマネジメント）

【今後の運用方針】

ポートフォリオでは、利益率の改善が期待される畜産関連の高い組入れを維持する方針です。また、消費パターンの変化に対応して売上げを拡大している添加物・機能成分メーカーや、穀物などの輸送量増加が寄与して設備稼働率が改善している鉄道会社など、農業サービス関連銘柄も高い組入れを維持する方針です。一方、肥料や農業機械に対しては慎重な姿勢を強める方針です。

（CPRアセットマネジメント）

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第 9 期 (2019年 1 月 26 日 ～2020年 1 月 27 日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	144円 (135) (1) (8)	0.824% (0.774) (0.006) (0.044)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	2 (2)	0.010 (0.010)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.004 (0.004)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	20 (18) (2) (1)	0.117 (0.102) (0.010) (0.005)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	167	0.955	

期中の平均基準価額は17,460円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況（2019年 1 月 26 日から2020年 1 月 27 日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 361 (80)	千米ドル 915 (304)	百株 387 (38)	千米ドル 1,623 (304)
	カ ナ ダ	—	千カナダドル —	20	千カナダドル 145
	ユ	—	千ユーロ —	58 (—)	千ユーロ 140 (3)
	ド イ ツ	—	—	—	—
	オ ラ ン ダ	67	66	45	283
	ス ベ イ ン	—	—	1	8
ロ	オ ー ス ト リ ア	—	—	4	7

アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

			買 付		売 付	
			株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユーロ		百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		アイルランド	—	—	30	173
		その他	86	33	22	10
	イギリス	6 (40)	千英ポンド 17 (196)	18 (41)	千英ポンド 91 (196)	
		スイス	0.61	千スイスフラン 120	—	千スイスフラン —
		ノルウェー	71	千ノルウェークローネ 1,889	—	千ノルウェークローネ —
	香港		千香港ドル —	1,275	千香港ドル 979	
		シンガポール	1,041	千シンガポールドル 348	65	千シンガポールドル 10

(注1) 金額は受渡し代金です。
(注2) 単位未満は切捨てです。
(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	470,541千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,040,195千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.45

(注1) 単位未満は切捨てです。
(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
(注3) 金額は、外貨建金額を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■主要な売買銘柄（2019年1月26日から2020年1月27日まで）
株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株数	金 額	平均単価	銘 柄	株数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CORTEVA INC(アメリカ)	14	41,583	2,819	KONINKLIJKE DSM NV(ユーロ・オランダ)	2	31,490	13,237
WILMAR INTERNATIONAL LTD(シンガポール)	81	24,378	298	DEERE(アメリカ)	1	26,567	18,335
BARRY CALLEBAUT AG-REG(スイス)	0.061	13,222	216,763	BUNGE LTD(アメリカ)	4	26,036	6,025
MOWI ASA(ノルウェー)	5	13,156	2,622	PHOSAGRO OAO-GDR(アメリカ)	14	20,545	1,384
BRF SA-ADR(アメリカ)	14	12,838	903	KERRY GROUP PLC-A(ユーロ・アイルランド)	1	18,858	12,802
YARA INTERNATIONAL(ノルウェー)	2	10,222	4,819	CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD(アメリカ)	0.732	17,679	24,152
PILGRIM'S PRIDE CORP(アメリカ)	2	9,177	3,099	AGCO CORP(アメリカ)	2	16,447	7,332
CNH INDUSTRIAL NV(ユーロ・オランダ)	6	7,881	1,173	ZOETIS INC(アメリカ)	1	15,886	12,658
TYSON FOODS 'A'(アメリカ)	0.848	7,721	9,105	GEA GROUP AG(ユーロ・ドイツ)	4	13,907	2,934
SANDERSON FARMS INC(アメリカ)	0.427	7,137	16,715	WH GROUP LTD(香港)	127	13,691	107

(注1) 金額は受渡し代金です。
(注2) 単位未満は切捨てです。
(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末（決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

■利害関係人との取引状況等（2019年1月26日から2020年1月27日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2020年1月27日現在）

外国株式

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
AGCO CORP		35	18	136	14,840	資本財
ARCHER-DANLS.-MIDL.		161	154	686	74,832	食品・飲料・タバコ
DEERE		59	44	757	82,580	資本財
FMC CORP		43	45	434	47,405	素材
HORMEL FOODS CORP		55	65	310	33,825	食品・飲料・タバコ
MCCORMICK & CO NV.		2	2	34	3,766	食品・飲料・タバコ
BRF SA-ADR		—	142	113	12,428	食品・飲料・タバコ
BUNGE LTD		93	49	270	29,496	食品・飲料・タバコ
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD		16	8	226	24,733	運輸
TYSON FOODS 'A'		74	78	671	73,257	食品・飲料・タバコ
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC		101	96	394	42,973	素材
MOSAIC CO/THE		138	102	195	21,318	素材
INGREDION INC		20	8	82	8,965	食品・飲料・タバコ
ZOETIS INC		23	10	142	15,534	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DUPONT DE NEMOURS INC		—	12	76	8,329	素材
CORTEVA INC		—	153	429	46,851	素材
DOWDUPONT INC		43	—	—	—	素材
(アメリカ・・・米国店頭市場)						
SANDERSON FARMS INC		—	4	64	7,036	食品・飲料・タバコ
TRACTOR SUPPLY CO		6	10	97	10,684	小売
TRIMBLE INC		45	39	172	18,758	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PILGRIM'S PRIDE CORP		7	36	102	11,127	食品・飲料・タバコ
(アメリカ・・・ロンドンインターナショナル市場)						
PHOSAGRO OAO-GDR		255	107	137	15,002	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	1,176	1,191	5,535	603,749	
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	21	—	<59.5%>	
(カナダ・・・トロント市場)				千カナダドル		
CANADIAN NATL RAILWAY CO		13	9	111	9,279	運輸
NUTRIEN LTD		175	159	924	76,711	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	188	168	1,036	85,990	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<8.5%>	
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ		
GEA GROUP AG		62	14	41	5,034	資本財
EVONIK INDUSTRIES AG		47	35	92	11,180	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	109	50	134	16,214	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<1.6%>	

アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円
VILMORIN & CIE		10	10	47	5,722
小 計	株 数 ・ 金 額	10	10	47	5,722
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.6%>
(ユーロ・・・オランダ)					
KONINKLIJKE DSM NV		37	13	152	18,335
CNH INDUSTRIAL NV		112	157	151	18,230
小 計	株 数 ・ 金 額	149	171	303	36,566
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<3.6%>
(ユーロ・・・スペイン)					
VISCOFAN SA		1	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	1	—	—	—
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>
(ユーロ・・・オーストリア)					
AGRANA BETEILIGUNGS AG		4	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	4	—	—	—
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>
(ユーロ・・・アイルランド)					
GLANBIA PLC		15	—	—	—
KERRY GROUP PLC-A		29	14	168	20,321
小 計	株 数 ・ 金 額	44	14	168	20,321
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<2.0%>
(ユーロ・・・その他)					
MAREL HF		—	64	28	3,372
小 計	株 数 ・ 金 額	—	64	28	3,372
	銘 柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<0.3%>
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	320	310	683	82,197
	銘 柄 数 < 比 率 >	9	7	—	<8.1%>
(イギリス・・・英国市場)				千英ポンド	
ASSOCIATED BRITISH FOODS PLC		143	150	401	57,174
TATE & LYLE		41	41	32	4,694
CRODA INTERNATIONAL PLC		—	21	110	15,762
CRODA INTERNATIONAL PLC		41	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	226	213	544	77,631
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<7.6%>
(スイス・・・スイス電子市場)				千スイスフラン	
BARRY CALLEBAUT AG-REG		—	0.61	133	14,973
小 計	株 数 ・ 金 額	—	0.61	133	14,973
	銘 柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<1.5%>
(ノルウェー・・・オスロ市場)				千ノルウェークローネ	
YARA INTERNATIONAL		25	46	1,575	18,982
MOWI ASA		63	113	2,548	30,709
小 計	株 数 ・ 金 額	88	160	4,123	49,691
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<4.9%>

アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数		評 価 額
						外 貨 建 金 額
(香港・・・香港市場)		百株	百株	千香港ドル	千円	食品・飲料・タバコ
WH GROUP LTD		5,375	4,100	3,263	45,788	
小 計	株 数 ・ 金 額	5,375	4,100	3,263	45,788	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<4.5%>	
(シンガポール・・・シンガポール市場)				千シンガポールドル		食品・飲料・タバコ
WILMAR INTERNATIONAL LTD		—	816	334	26,965	
FIRST RESOURCES LTD		500	660	115	9,309	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	500	1,476	450	36,274	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<3.6%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	7,875	7,620	—	996,297	
	銘 柄 数 < 比 率 >	36	39	—	<98.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。
(注3) 単位未満は切捨てです。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載しています。
(注4) ー印は組入れなしです。
(注5) 銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■投資信託財産の構成（2020年1月27日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 996,297	% 97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	23,231	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,019,528	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。
(注2) 当期末における外貨建純資産（1,004,918千円）の投資信託財産総額（1,019,528千円）に対する比率は98.6%です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月27日現在における邦貨換算レートは、1米ドル＝109.06円、1カナダドル＝82.94円、1ユーロ＝120.30円、1英ポンド＝142.51円、1スイスフラン＝112.39円、1ノルウェークローネ＝12.05円、1香港ドル＝14.03円、1シンガポールドル＝80.60円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2020年1月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,028,528,735円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	22,615,409
株 式 (評価額)	996,297,623
未 収 入 金	9,007,434
未 収 配 当 金	608,269
(B) 負 債	13,445,839
未 払 金	9,000,000
未 払 信 託 報 酬	4,389,426
未 払 利 息	28
そ の 他 未 払 費 用	56,385
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,015,082,896
元 本	564,954,233
次 期 繰 越 損 益 金	450,128,663
(D) 受 益 権 総 口 数	564,954,233口
1万口当たり基準価額 (C / D)	17,968円

(注記事項)	
期首元本額	663,484,149 円
期中追加設定元本額	25,407,863 円
期中一部解約元本額	123,937,779 円

■損益の状況

当期 自2019年1月26日 至2020年1月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	22,119,051円
受 取 配 当 金	21,328,933
受 取 利 息	788,191
そ の 他 収 益 金	131
支 払 利 息	1,796
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	63,236,763
売 買 益	130,891,995
売 買 損	△ 67,655,232
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,130,600
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	75,225,214
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	224,950,117
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	149,953,332
(配 当 等 相 当 額)	(138,723,629)
(売 買 損 益 相 当 額)	(11,229,703)
(G) 計 (D + E + F)	450,128,663
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	450,128,663
追 加 信 託 差 損 益 金	149,953,332
(配 当 等 相 当 額)	(138,723,629)
(売 買 損 益 相 当 額)	(11,229,703)
分 配 準 備 積 立 金	362,979,521
繰 越 損 益 金	△ 62,804,190

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用
信託約款第42条に規定する計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年10,000分の28以内の率を乗じて得た金額を支払っております。

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

《お知らせ》

- ・2019年9月6日付で、信用リスク集中回避のための投資制限の条文の新設および同一銘柄の株式への投資割合を「取得時の投資信託財産の純資産総額の20%以下」から「投資信託財産の純資産総額の10%以下」に変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。